

熊本県地熱・温泉熱研究会を設立します!!

県が、地域、事業者等に呼びかけて設立する会は

“全国初”

本県の阿蘇地域には豊かで可能性を秘めた地熱・温泉熱資源があります。この資源の活用については、地域住民にとっては、地域振興につながるのか懸念がある一方、事業者にとっては、地域住民の理解を得るための手がかりが十分になく、地熱・温泉熱事業に躊躇している現状があります。

このため、県では、地域・産・学・官が連携して、地域振興につながる地熱・温泉熱活用を考え、事業の円滑な推進に資する場として、「熊本県地熱・温泉熱研究会」を設立することとしました。

研究会の設立となる第1回会議を、下記のとおり開催しますので、取材方よろしく願います。

記

- 1 日 時：平成24年7月12日（木曜日） 14時00分～17時15分
- 2 場 所：南阿蘇村役場久木野庁舎
〒869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陰145-3
TEL：0967-67-1111
- 3 主 催：熊本県商工観光労働部新産業振興局エネルギー政策課
- 4 出席者：地域関係団体、事業者、金融機関、学識者、市町村、国、県
- 5 内 容：（1）研究会の設立
（2）参加者の自己紹介及び研究会への期待
（3）講演1「地熱エネルギーの利用と温泉への影響について（仮）」
九州大学名誉教授（前日本地熱学会会長） 江原 幸雄 氏
講演2「阿蘇地域の地熱ポテンシャルについて（仮）」
熊本大学助教 麻植 久史 氏
- 6 その他
 - 研究会は、開発ありきではなく、地域とともに地熱・温泉熱を活用した発電や熱利用等について研究するものです。
 - 参加には事前申込が必要です。参加者が多数の場合にはお断りする場合があります。

<お問い合わせ先>

熊本県商工観光労働部新産業振興局
エネルギー政策課 川上、永田、廣岡
(内線：5175)

TEL：096-333-2320

＜研究会運営に当たっての基本方針＞

- 地域振興につながる地熱・温泉熱活用を目指す。
- 開発ありきではなく、
地域と連携しながら事業実施の有無を検討する。
- 温泉に影響があると分かった場合には中断する。

＜熊本県地熱・温泉熱研究会の目的＞

